目 次

[総括研究]

【総括研究報告書】	地域の実情	に応じた医療提供体制の構築を推進するための政策研究
	(全村知明	研究代表者)

A. 妍	究目的 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
В. 研	究方法2
C. 研	究結果
D. 考	察
E. 結	論······6
F. 健	康危険情報6
G. 研	究発表
1.	論文発表6
2.	学会発表7
H. 知	的財産権の出願・登録状況9
1.	特許取得9
2.	実用新案登録9
3.	その他9
	:」 計画グループ 計画班】NDB データを用いた主傷病別の医療需要の分析 (佐藤拓也、西岡祐一、今村知明、野田龍也)
Α.	研究目的 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
В.	
С.	研究結果
D.	考察1-2
Ε.	結論
F.	健康危険情報1-2
G.	研究発表1-2
	1. 論文発表1-2
	2. 学会発表1-2
Н.	知的財産権の出願・登録状況1-2
	1. 特許取得1-2
	2. 実用新案登録1-2
	3. その他
添付資	· 料 ··································

- 2. 地域医療構想グループ
- 2-1 【感染症企画班】新興感染症等の感染拡大時における医療のあり方検討 (吉村健佑、佐藤大介、野田龍也、今村知明)

	Α.	研究目的2-1-1
	В.	研究方法2-1-2
	С.	研究結果2-1-3
	D.	考察2-1-4
	Ε.	結論2-1-6
	F.	健康危険情報2-1-6
	G.	研究発表2-1-6
		1. 論文発表2-1-6
		2. 学会発表2-1-6
	Н.	知的財産権の出願・登録状況2-1-6
		1. 特許取得 ······2-1-6
		2. 実用新案登録2-1-6
		3. その他2-1-6
	添付	†資料 ······2-1-7
2 - 2	【大	規模データ班】病床機能報告データを用いた見える化の試み
		- 圏域別・人員規模別の病院勤務医の状況 -
		(松田晋哉、藤森研司、伏見清秀、石川ベンジャミン光一)
	Α.	研究目的2-2-1
	В.	研究方法2-2-1
	С.	研究結果2-2-2
	D.	考察2-2-3
	Ε.	結論2-2-4
	F.	健康危険情報2-2-4
	G.	研究発表2-2-4
		1. 論文発表2-2-4
		2. 学会発表2-2-4
	Н.	知的財産権の出願・登録状況2-2-4
		1. 特許取得 ······2-2-4
		2. 実用新案登録2-2-4
		3. その他2-2-4
	添付	†資料2-2-5
2 - 3	【地	域実情分析班①】地域実情分析班
		(佐藤大介、小林大介、今村知明、野田龍也)
	Α.	研究目的2-3-1
	В.	研究方法2-3-2
	С.	研究結果2-3-2
	D.	考察2-3-6
	Ε.	結論2-3-6

	F.	健康危険情報2-3	-7
	G.	研究発表2-3	-7
		1. 論文発表2-3	-7
		2. 学会発表2-3	-7
	Н.	知的財産権の出願・登録状況2-3-	-7
		1. 特許取得 ······2-3	-7
		2. 実用新案登録2-3	-7
		3. その他2-3	-7
2 - 4	【地	域実情分析班②】地域医療構想推進における課題(小林美亜)	
	Α.	研究目的2-4	
	В.	研究方法2-4	
	С.	研究結果2-4	-2
	D.	考察2-4	-7
	Ε.	結論2-4	-7
	F.	健康危険情報2-4	-7
	G.	研究発表2-4	-7
		1. 論文発表2-4	-7
		2. 学会発表2-4	-7
	Н.	知的財産権の出願・登録状況2-4	-7
		1. 特許取得 ······2-4	-7
		2. 実用新案登録2-4	-7
		3. その他2-4	-7
2 - 5	【実	地検証班①】各地域の KDB を利活用し、施策に活かす有効な手法の開発	
		奈良県 KDB 様データを用いた分析報告	
		(次橋幸男、西岡祐一、野田龍也、今村知明、赤羽 学)	
	Α.	研究目的2-5	-1
	В.	研究方法2-5	-1
	С.	研究結果2-5	-2
	D.	考察2-5	-2
	Ε.	結論 ····································	-2
	F.	健康危険情報2-5	-2
	G.	研究発表2-5	-2
		1. 論文発表2-5	-2
		2. 学会発表2-5	-2
		3. その他 … 2-5	-2
	Н.	知的財産権の出願・登録状況2-5	-2
		1. 特許取得 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	-2
		2	-2

3. その他2-5-2
添付資料2-5-3
2-6【実地検証班②】医療・介護突合レセプトデータを用いた在宅医療患者の将来推計に
向けた研究
(赤羽 学、西岡祐一、中西康裕、次橋幸男、柿沼倫弘)
A. 研究目的 ····································
B. 研究方法 ····································
C. 研究結果 ····································
D. 考察 ···································
E. 結論 ···································
F. 健康危険情報 ····································
G. 研究発表 ····································
1. 論文発表2-6-3
2. 学会発表2-6-3
3. その他 2-6-3
H. 知的財産権の出願・登録状況2-6-3
1. 特許取得 ······2-6-3
2. 実用新案登録2-6-3
3. その他2-6-3
添付資料2-6-4
3 研究成果の刊行に関する一覧表 3-1